

# [Ta:ra] ターラ

【写真：ユーカリの木】

オーストラリア原産でフトモモ科ユーカリ属の常緑高木。500種類以上あるといわれ、成長がとてもしばい。また、葉はコアラの食べ物としても知られる。

- Case Study ● 紙パックのリサイクル
- Top Message ● 中村新社長からのごあいさつ
- FAQ ● 環境・社会活動についてのご質問に回答します
- Column ● 日本紙パック(株)のCSRへの取り組み
- 牛乳パックのリサイクルについて
- 新製品のご紹介「DBS(ディスクボックス・スライダー)」／牛乳パックの「切り欠き」について

## 日本製紙グループ CSRコミュニケーション誌

「Ta:ra」ターラ  
古代インドで、経文などの書写材料に使われていた「ターラ」という木の葉から。

Vol.3

### Case Study

## 紙パックのリサイクル

### 第三回目は、日本製紙グループの紙パックのリサイクル活動と普及啓発活動について紹介します。

牛乳パックに使用される紙の原料は主に北米や北欧の針葉樹林と広葉樹林です。これらの樹木は伐採後、主要部分が住宅や家具などに使用される材木や合板になります。そして残った端材やおがくずなどがパルプとなり、紙として生まれ変わります。中でも紙パックに使用される容器は、古紙が一切含まれていないバージンパルプから作られているため、リサイクルすると大変良質な製紙原料になるのです。

#### 紙パックリサイクルの背景

国内の牛乳にこの紙パックが使用されるようになったのは約50年前のことです。そして単なるゴミとして捨てられていた使用済み牛乳パックを回収して、再生しようとする活動が始まったのは今から21年前になります。

当時、山梨県大月市の主婦グループ〔のちの全国牛乳パックの再利用を考える連絡会(全国パック連)、詳細は右上参照〕が、子どもたちに物の大切さやリサイクルの重要性を教育することを目的に牛乳パックの回収を始めました。これが紙パックリサイクルの始

(本社:岩手県)では、一般家庭より回収された使用済み紙パックを新聞用紙や紙ひもの製造に利用するなど、廃棄物の削減に取り組んでいます。

#### リサイクル推進団体への加盟および協力・支援

日本紙パック(株)は、全国牛乳容器環境協議会(注2)、飲料用紙容器リサイクル協議会、および全国パック連ほか、さまざまな紙パック関連の外部団体に加盟し協力・支援しています。

このうち全国牛乳容器環境協議会において日本紙パック(株)は環境イベントに積極的に参加しています。



森林の市の様子

リサイクル推進活動を行っています。

エコプロダクツ2004(注4)では、牛乳パッ

林野庁主催の森林の市(注3)では、牛乳パックのリサイクルパネルの掲示や小冊子・ポケットティシューなどの配布を行い、牛乳パックの

### 全国牛乳パックの再利用を考える連絡会(全国パック連)について

「子どもたちに物を大切に  
する心を育てるには、親自身  
が行動する姿を見せなくては  
ならない」「牛乳パックの回収  
を通じて、リサイクルされた物  
にもう一度新しい命が吹き込  
まれることで、子どもたちに命  
や自然の大切さを伝えたい」。



現代表 平井成子さん

1984年の秋、山梨県大月市の主婦グループ「たんぼぼ」の代表であった平井初美さんはこのような考えをもって、同市内で使用済みの牛乳パックの回収を呼びかけました。翌年には、「全国牛乳パックの再利用を考える連絡会」を発足させ、「牛乳パックの再利用を通して人と人、自然と人間の共生を考える」をスローガンに、ゴミの減量と資源化、省エネ・省資源、森林保護、地球環境保全を考えていく提案型の市民運動のリーダーとして活躍します。1993年、初美さんは他界されましたが、娘さんの成子さんが意志を引き継いで全国パック連の代表となりました。今日、全国パック連は日本有数のNGOへと発展しています。

### リサイクルボックスの設置推進

同協議会では全国パック連とともに、紙パック回収促進活動として牛乳パック回収ボックスを無償提供し、設置の推進を行っています。牛乳パック回収団体に対しては、学校・自治体・公共施設・商店・銀行・郵便局などに、回収ボックスの設置をお願いしてもらおう働きかけ、リサイクル推進ポスターや回収ボックス申し込みリーフレットの配布も行っています。2005年2月現在の設置件数は4,862カ所ですが、2010年度までに全国10,000カ所へと拡大することを目指しています。

回収ボックスについては「ボックスの形状が児童の人気となり回収量が増えた」などの嬉しい報告も受けています。ところが、「回収のルートが確立されず、ボックス設置が難しい」というケースはまだ多いようです。今後、同協議会では回収団体や牛乳パック利用者に対し、ボックス設置を働きかけるとともに、ボックスの存在をPRしていきます。

日本製紙グループは、引き続きこれらの活動に参画



まわりといわれています。やがて、このリサイクル活動が全国規模へと拡大し、今日に至っています。

### リサイクル向上への取り組み

日本製紙グループでは、グループ企業が一体となって使用済み紙パックの有効活用、ならびに廃棄物の削減に取り組んでいます。例えば、紙パックの製造・販売を行っている日本紙パック(株)で発生した原紙のロス(注1)は、(株)クレシアにてトイレットペーパーやティッシュペーパーに再生しています。また、(株)クレシアの子会社である(株)日誠産業(本社:徳島県)は、一般家庭や学校給食から回収される紙パックを再利用することに加え、牛乳パックのリサイクル過程



使用済み紙パックから製造された紙ひも

クの手すきはがきづくり体験コーナーやゲームコーナーなどを設置して、来場者の方々が楽しみながら紙パックリサイクルの知識と理解を深められるような取り組みを行いました。



手すきはがきづくりに取り組む子どもたち

### 紙パックの回収率は50%が目標

ところで、産業損紙・古紙を含む紙パックの回収率は、1994年度の19.9%に対し、2000年度が28.8%、2003年度が34.3%と着実に増加傾向にあります。昔に比べ、消費者の環境保護への意識が高まり、スーパーマーケットでの店頭回収や自治体での集団回収などが増えた結果といえます。しかしながら、依然7割弱はゴミとして捨てられています。そこで牛乳パックのリサイクルを推進する全国牛乳容器環境協議会では、2010年度までに紙パックの回収率を50%以上とする目標を設定しました。

し、紙パックのリサイクル活動の普及啓発活動に努めてまいります。



牛乳パック回収ボックス(牛乳パック・酒パックをリサイクルした段ボール製)

注1: カートンを紙パック用に切断する際に出てくる、切れ端などの不要な部分。

注2: 多数の飲料容器メーカー、乳業メーカー、再生紙メーカーなどからなる組織で、牛乳パックのリサイクルの啓発活動、牛乳パックの環境問題に関する知識の普及活動などを行っている。

注3: 全国各地の様々な森林の恵みと森林作り・山村振興に活躍する森林の仲間を集め、都市住民の方々に森林・林業や国有林事業に対する理解を深めてもらうことを目的として、毎年開催されている。

注4: (社)産業環境管理協会、日本経済新聞社が主催する、国内最大級の環境関連の展示会。450以上の企業、環境NGO・NPOや行政・自治体、大学・研究機関団体が出展し、消費財から産業財までのエコプロダクツを紹介するとともに、環境問題の情報を交換する場となっている。

## Top Message



株式会社日本製紙グループ本社 代表取締役社長 中村 雅知

このたび、株式会社日本製紙グループ本社代表取締役社長に就任いたしました中村雅知と申します。よろしくお願ひ申し上げます。

当グループでは、今後一層厳しさを増す経営環境を見据え「グループビジョン2015」を策定しました。このビジョンは「株主、顧客、従業員、社会、環境への最大限の還元」を企業戦略の一つに掲げ、推進していくものです。企業経営を進める上では、ステークホルダーの皆さまと対等に向き合い、時には議論を行い、企業価値の向上を目指すことが重要だと感じています。そのため本誌では、皆さまに当グループの取り組みをわかりやすく、可能な限りタイムリーにお知らせしてまいります。同時

### 「グローバル・コンパクト」の10原則



人権	① 企業はその影響の及ぶ範囲内で国際的に宣言されている人権の擁護を支持し、尊重する。
	② 人権侵害に加担しない。
労働	③ 組合結成の自由と団体交渉の権利を有効なものにする。
	④ あらゆる形態の強制労働を排除する。
	⑤ 児童労働を実効的に廃止する。
環境	⑥ 雇用と職業に関する差別を撤廃する。
	⑦ 環境問題の予防的なアプローチを支持する。
	⑧ 環境に関して一層の責任を担うためのイニシアチブをとる。
腐敗防止	⑨ 環境にやさしい技術の開発と普及を促進する。
	⑩ 強要と賄賂を含むあらゆる形態の腐敗を防止するために取り組む。

に本誌をコミュニケーションツールとして活用し、皆さまからの積極的なご意見をお受けしたいと思います。

また当グループは、2004年11月より国連グローバル・コンパクトに参画しました。上記10原則を支持するとともに、より良い経営を目指し、積極的に情報公開を行うことをお約束いたします。

## FAQ

### PPF(注1)の燃焼により、有害なガスが出る恐れはありませんか?

日本製紙グループでは、国内外全ての工場において、環境汚染物質等の排出に十分留意した操業・管理を行っています。特にバイオマスボイラー(注2)では、排出ガスに含まれるダストを除去するフィルターと、硫黄酸化物を除去する脱硫装置を備えています。また、製造工程から出る排気に含まれる



排ガス連続分析装置

有害物質が法令上の基準値をオーバーすることのないよう定期的に測定も行っており、それらの基準値を全てクリアした上で排出しています。

注1: Refuse Paper & Plastic Fuel、古紙と廃プラスチックから作られる新型固形燃料。

注2: 重油や石炭などの化石燃料ではなく、ペーパーラップや木くずなどの非化石燃料を使用することにより、エネルギーの有効利用を図るボイラーをいう。

### 問い合わせ先

- 会社名 株式会社日本製紙グループ本社 CSR室
- 本社 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-12-1(新有楽町ビル)  
TEL: 03-3218-9321 FAX: 03-3216-1366 E-mail: env@np-g.co.jp  
ホームページ <http://www.np-g.com/inquire/>(お問い合わせ)  
<http://www.np-g.com/appliform/>(資料請求)

※当社では、環境・社会報告書の詳細版を発行しております。ご希望の方はホームページ(資料請求)より、またご不明な場合はお電話にてお問い合わせください。



このCSRコミュニケーション誌は、上質コート紙「ユーライト」を使用しています。2005.6.30

日本製紙グループでは、読者の皆さまとの円滑なコミュニケーションを図るため、当社の環境・社会活動に関するご質問をお待ちしております。FAXまたはEメールにてご送信いただくか、裏面のクロスワードパズルの応募時にご記入ください。いただいたご質問は今後、FAQで回答してまいります。

# 日本紙パック(株)のCSRへの取り組み

—最近のトピックス—

日本紙パック(株)は、日本製紙グループの「行動憲章」「行動規範」に基づき、食の安全に向けた容器包装の衛生管理強化に最善の注意を払うとともに、紙繊維を中心としたリサイクルしやすい製品を提供して循環型社会の実現を目指しています。

## ●日本紙パック(株)の会社紹介

日本製紙グループにおいて、紙容器生産販売分野の主要会社が日本紙パック(株)です。紙を主体とした包装を「カートン」「充填機」「メンテナンス」の三位一体のシステムで、お客さまに提案しています。

日本紙パック(株)の主力製品は、スーパーマーケットなどでおなじみの牛乳パック(ピュアパック®)や無菌充填(NS-フジパック®)に代表される「液体用紙容器」を中心とした紙加工品です。この「液体用紙容器」の製造と供給に関しては、プランニングから、デザイン、生産、納品まで一貫した総合システムを確立しています。豊富なノウハウと技術が支持された結果、現在国内最大手の「液体用紙容器」メーカーとなっています。

日本紙パック(株)の主な生産会社ではISO9001とISO14001を認証取得しており、安全で安心な製品を、環境に配慮しながら安定供給してまいります。



NS-フジパック®

## ●障害者の方たちが作ったパンの購入および販売の協力

日本紙パック(株)の生産会社である三木紙パック(株)では、週に1回、移動パン屋さん(社会福祉法人 まほろば)のパンの納入風景



パンの納入風景

を場内に受け入れています。ここで販売されているパンは、地元兵庫県三木市の身体障害者の方たちが作ったパンなのです。会社がパンを購入し、従業員用の残業食として提供しているほか、社員各自がパンを購入できるように、事務所の入口にパンを置く場所を提供しています。



販売所の様子

阪神・淡路大震災で、多くのお客さまを失ったこの移動パン屋さんを初めて受け入れてから約10年、従業員も週に一度の機会を楽しみに待つようになりました。日本紙パック(株)では、このように地域に密着した社会貢献のあり方を今後も模索していきます。



●従業員数(2005年5月現在)  
807人  
(グループ正規従業員数)

2000年8月  
ISO14001認証取得

●日本紙パック(株)の生産会社  
草加紙パック(株)・江川紙パック(株)  
三木紙パック(株)・石岡加工(株)  
勿来フィルム(株)

## CSRコミュニケーション

### ●学校給食用紙パック、回収推進活動

日本紙パック(株)では、200mlのミニパックを学校給食用牛乳容器として、全国の牛乳メーカーに供給しています。一方、環境教育の一環として小学校などを訪問し、飲み終わった紙パックを「洗って・開いて・乾かして」、トイレトペーパーへと再生・利用する活動の指導も行っています。

小学校低学年の児童では、牛乳パックの上部を開く力がまだ弱いので、高学年生がリサイクルを手助けするなど、大変ほほえましい光景を見ることがあります。また、ストローは廃棄物になるので、上部を開封して飲んでいる学校もありました。

2003年度の学校給食用紙パックの回収率は50%(全国牛乳容器環境協議会・財団法人政策科学研究所報告書推計値)であり、残り50%は焼却されているため、さらに回収率を上げていく必要があります。

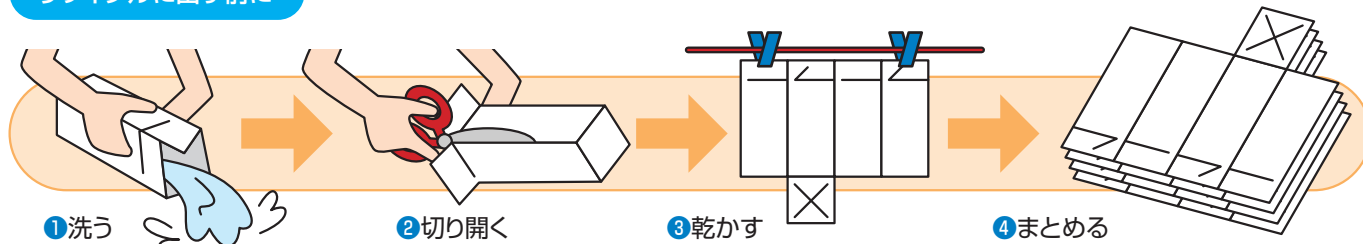
日本紙パック(株)では、全国牛乳容器環境協議会、全国牛乳パックの再利用を考える連絡会、古紙回収業、再生紙メーカーなどと連携し、学校給食用牛乳パックの回収・再生利用促進に向けて、日々努力を続けてまいります。



## ●牛乳パックのリサイクルについて

飲み終わった牛乳パックは、そのまま捨てればゴミになりますが、正しく回収されれば貴重な資源として再利用できます。ここでは牛乳パックを回収に出す時の作業手順と紙パックのリサイクルについてご説明します。

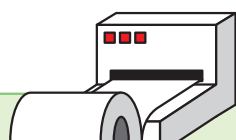
### リサイクルに出す前に



1ℓの牛乳パック約30枚からトイレトペーパー5個を作ることができます



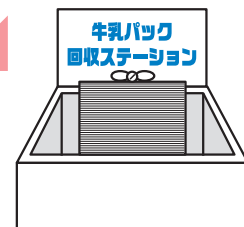
トイレトペーパー



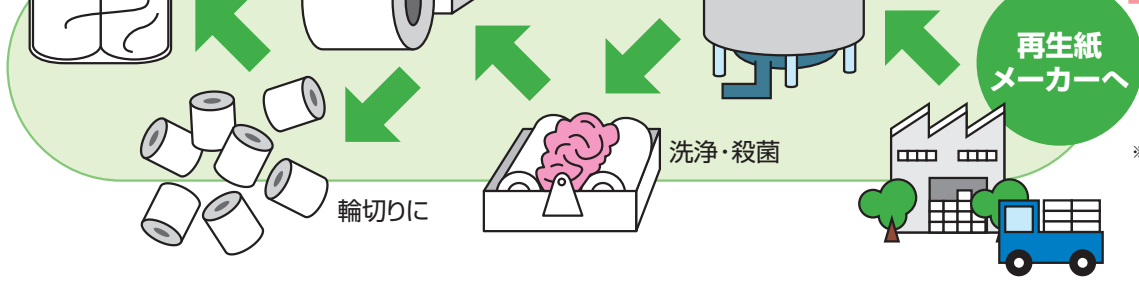
紙にして原反※に巻き取る



紙パックを溶解する



回収ステーション



※原反とは、紙がロール状に成形されたものをいう。

お子様にも楽しく学んでいただけるよう、インターネットにて子ども向けサイトをご提供しています。

●日本紙パック(株)ホームページ(紙パックとリサイクル) <http://www.nipponpaper-pak.com/environment/recycle.html>

●全国牛乳容器環境協議会ホームページ(牛乳パックン探検隊) <http://www.packun.jp/index.html>

## ●新製品のご紹介

### DBS (ディスクボックス・スライダー)

日本紙パック(株)が製造・販売しているDBS(ディスクボックス・スライダー)はプラスチックを使用しない、環境負荷低減型のオール紙製のCD/DVDパッケージングシステムです。

ディスクの収納と取り出しが容易で、プラスチック製のケースと比べ、パッケージに直接印刷することから鮮やかな印字による美しい質感が得られます。また、CDの取り扱いやすさ、ケース破損時の安全性においても高い優位性を持っています。さらに、再生可能な資源素材である紙を使用するとともに、「大豆インキ※」を使用しており、大気汚染や地球温暖化など環境負荷の低減を図ることが可能になります。



※大気汚染の原因となる揮発性有機化合物の発生を抑えるとともに、紙とインキが分離しやすい特長がある。

### 牛乳パックの「切り欠き」について

牛乳パックの上部に、半円の切り込みが1つ入っているのをご存知でしょうか。これは「切り欠き」と呼ばれ、2001年12月に(社)全国牛乳普及協会が牛乳の識別マークとして導入したものです。

視覚障害者や視力の衰えた高齢者の方たちにとって、数多い紙パック飲料の中から牛乳パックだけを選び出すのは容易なことではありません。しかし、この「切り欠き」があることによって、触れるだけで牛乳パックと他の紙パック飲料とを識別できるようになります。

また、「切り欠き」は牛乳パックの開け口の反対側についていることから、開け口も探しやすくなっています。



注：この「切り欠き」がついているのは屋根型紙パックの容量500ml以上の牛乳のみで、乳飲料や加工乳などにはついていません。

## Crossword Puzzle

右のクロスワードパズルを解き、□に入る文字を並べかえて答えを作ってください。正解者の中から抽選で20名の方に北上製紙(株)「紙ひも」(65m巻・10箱)をプレゼントします。

- ヒント  
日本製紙グループは積極的に取り組んでいます。
- 応募方法  
官製ハガキに、クイズの答え、郵便番号、住所、氏名(フリガナ)、年齢、職業、電話番号、本誌を読んでのご意見・ご感想を明記の上、ご応募ください。ただし、お一人様1回のご応募とさせていただきます。本懸賞においていただいた個人情報は第三者に開示・提供することはありません。
- 宛先  
〒100-0006  
東京都千代田区有楽町1-12-1 新有楽町ビル  
株式会社日本製紙グループ本社 CSR室  
ターラ・プレゼント③係
- 応募締め切り  
平成17年8月31日(当日消印有効)
- 当選発表  
正解者多数の場合には抽選を行い、賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。なお、賞品は9月中に発送する予定です。

- ① 言葉の終わりの部分。  
② 牛乳パックの手すりはがきづくり体験コーナーやゲームコーナーが設置された環境イベント。○○○○○○○2004。  
③ 抜けているものが無いように、すべてを取り入れること。  
④ 色○○は空。  
⑤ 魚類などの体をおおっている小片。  
⑥ 寺や神社にまいること。  
⑦ 子は○○○○。  
⑧ 雨天に空中の放電によって素早く空を走る電光。  
⑨ ○○○○の契り。  
⑩ 日本紙パック(株)の生産会社である、○○○○加工(株)。  
⑪ 牛乳パックの上部にある半円の切り込み。  
⑫ 敵から襲われると尻尾を切り離して逃げる、爬虫類に属する動物。  
⑬ 氏名、身分、勤務先などを印刷した小形の紙の札。  
⑭ 剣道で相手の手首を打つこと。

- ① 下で薪をたき、浮き蓋を沈めて入る○○○○風呂。  
② 機械などを動かすこと。  
③ 参考のために付記してある事柄。  
④ 総論の反対語。  
⑤ 価格を英語で言うこと。  
⑥ 湿地や岩石などにへばりつくように生えている植物。  
⑦ 恋愛をテーマにした、感傷的な○○ドラマ。  
⑧ 牛車などの前方に長く突き出している2本の棒。  
⑨ ディスクボックス・スライダーに使われている、大気汚染の原因となる揮発性有機化合物の発生を抑える特長があるもの。  
⑩ (株)日誠産業の本社がある都道府県。  
⑪ 行儀作法の良い、○○○正しい人。  
⑫ 汁物のだし取りに使われる○○○節。  
⑬ ○○○○先に立たず。  
⑭ 医師が記入する、患者の診療記録カード。  
⑮ ○○鮮明。

## ●クロスワードパズル●

1	2	3		4	5	6
7			8			
	9		10		11	
12			13		14	
	15	16			17	
18				19		20
21				22		
		23			24	

※本パズルの解答は9月中に当社ウェブサイトに掲載します。